

西暦 2022年 3月 18日

第二外科に通院中あるいは通院されたことがある患者さんまたは第二外科で実施した研究に参加された患者さん、第二外科臨床実習を経験した学生さんへ（臨床研究に関する情報）

当診療科では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療または過去に実施した研究及び治療で得られた試料及び情報（以下、臨床情報という。）や学生さんを対象に行ったアンケートを用いて行います。

この掲示によるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

臨床情報の利用停止のほか、この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、「⑤ お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究名：肺区域切除における臨床教育用肺モデルを用いた学生教育への有用性の検討

研究実施期間：倫理審査委員会承認日 ～ 西暦2024年3月 31日

山形大学医学部倫理審査委員会承認番号： 2022-8 号

（承認日 西暦 2022年 4月 22日）

① 対象となる患者さん、学生さん（研究の目的、臨床情報の利用目的及び利用方法）

肺区域切除術は、世界的に近年増加しています。今後、小型肺癌や深部の転移性肺腫瘍手術における標準術式は区域切除にかわる可能性があります。その術式について学生教育は非常に難しいです。肺の3D実体モデルを用いることで、よりその術式の理解度へ貢献できるかを調べます。

研究対象者は2020年11月から2022年3月までに当院呼吸器外科で臨床実習を行った学生さんおよび呼吸器外科で手術を受けられた患者さんいたします。研究の成果は学会、および論文で発表し、公表する予定です。

② 利用する臨床情報

学生さんに行ったアンケート調査の結果を利用します。

※アンケートは匿名化されており、個人が特定できる情報は研究には利用しません。なお、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が出漏することはありませぬので、危険や不利益が生じることはありません。

患者さんのすでに撮影されている、治療上必要であったCTなどの画像を後方視的に、腫瘍の局在など評価します。

※患者さん個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、本研究から患者さんの個人情報が流出することはありません。なお、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出することはありませんので、患者さんに危険や不利益が生じることはありません。

③ 誰が使用するか(研究実施施設及び責任者(利用する者の範囲、臨床情報の管理責任者))

研究実施機関の名称：山形大学医学部附属病院 外科学第二講座

研究責任者：内田 徹郎

利用する者の範囲

氏名：高森聡 所属機関：山形大学医学部附属病院 外科学第二講座 職名：助教

氏名：鈴木潤 所属機関：山形大学医学部附属病院 外科学第二講座 職名：助教

氏名：渡辺光 所属機関：山形大学医学部附属病院 外科学第二講座 職名：助教

氏名：佐藤開仁 所属機関：山形大学医学部附属病院 外科学第二講座 職名：病院助教

③ 研究への利用をやめてほしい場合

いつでも、この研究にアンケート結果を使用しないよう求めることができます。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全にアンケートの使用を停止できないことがあります。

④ 問い合わせ先

アンケート情報利用の停止、そのほか質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

山形大学医学部附属病院 外科学第二講座

〒990-9585 山形県山形市飯田西 2-2-2

連絡先：TEL 023-628-5342 Fax 023-628-5345

E-mail：：s-takamori@med.id.yamagata-u.ac.jp

担当者：高森 聡